

エンブレムポスト typeS/S2/SW 標準仕様部 施工説明書

適用 S-02

お問い合わせ窓口 株式会社クレスコ 営業部
〒709-0625 岡山市東区上道北方 165
TEL:086-278-1101 FAX:086-278-0099

はじめに

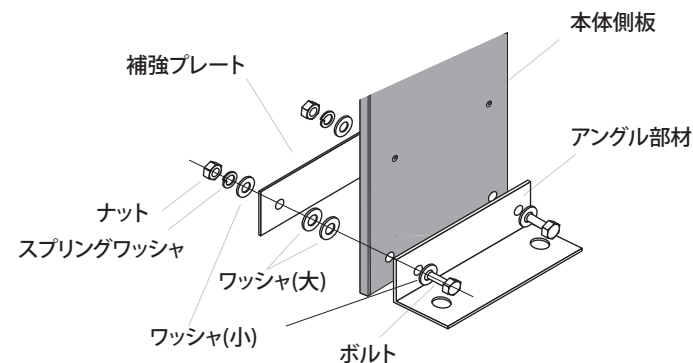
この説明書は、エンブレムポスト type S の標準仕様について、基本となる施工要領を述べたものです。これ以外の右オプション品の施工については、この説明書をよくお読みの上、右の各施工説明書をお読み下さい。

- ・施工キットオプション
- ・インターホンカバーオプション
- ・明暗センサーオプション
- ・防犯オプション

▶ 「オプション仕様部 施工説明書」

アングル部材の取り付け

図に従って、左右のアングル部材をしっかりと固定してください。補強プレートと本体側版の間のワッシャは大径の方（外径26mm）を使用して下さい。



本体の設置方法

標準的な埋め込み深さはポストの下端から地面まで 150mm です。

■ TYPE S2 の場合

標準より深く埋め込む場合は、380mm を上限として下さい。これ以上埋め込むと郵便物取り出し口が開かなくなります。

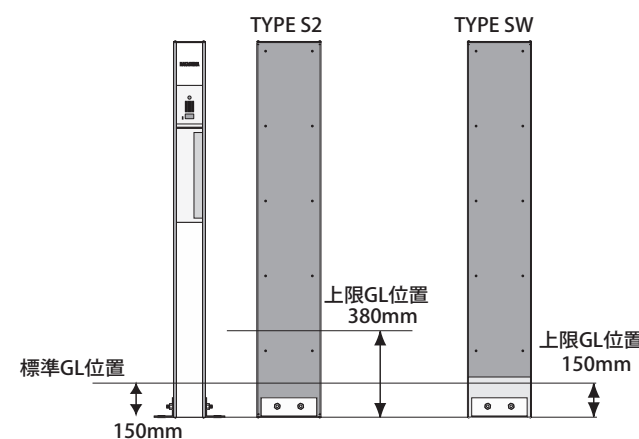
また、標準 GL 位置よりも深く埋め込む場合は、インターホンカメラに死角ができないかなどを十分注意して下さい。

■ TYPE SW の場合 重要

合成木材のサイドパネルが土中に埋まらないようにしてください。湿気により合成木材が劣化します。

施工キットを使ったメーカー推奨の本体の設置方法については、下記の説明書をご参照下さい。

▶ 「オプション仕様部 施工説明書」



お願い

できるだけ、メーカー推奨の設置方法（施工キット使用）で施工して下さい。

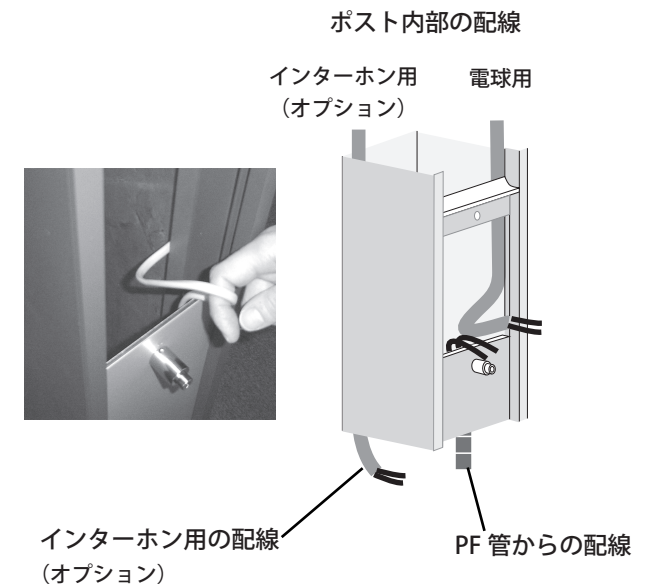
電気工事について

設置する場所に、あらかじめ専用の PF 管を埋め込み、配線が 1m ほど取りだせるようにしておいて下さい。

- 1) 背面の郵便取り出し口を開けて配線コードを引き出します。
- 2) 電球用の配線は、背面から見て手前右のアルミ部材のミゾに埋め込まれています（写真参照）。これを引き出し、PF 管からの配線と結線して下さい。
- 3) 結線後、本体側配線コードをもとどおり、ミゾに押し込んで下さい。露出したままでは柵板がうまく収まらないことがあります。

オプション品の取り付けや配線工事については、それぞれの説明書をお読み下さい。

▶ 「オプション仕様部 施工説明書」



柵板の取り付け

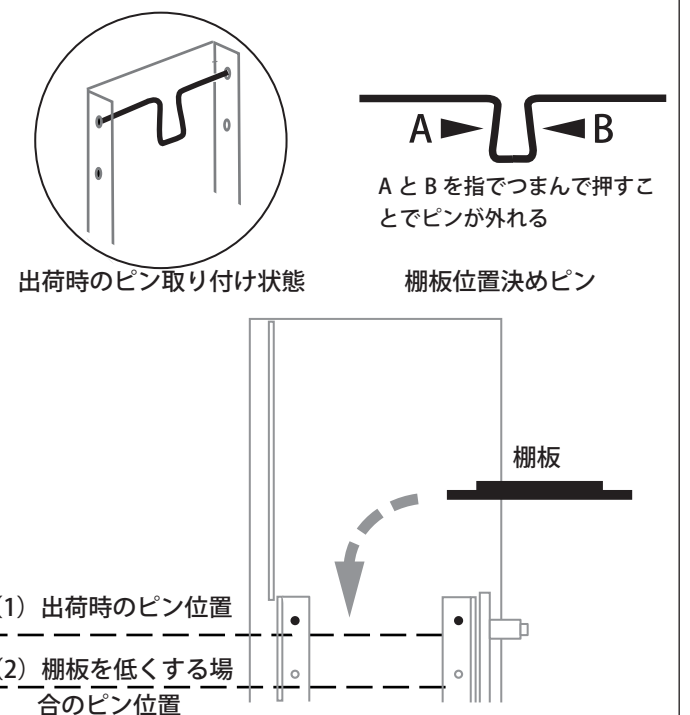
柵板位置決め用のピンに柵板を乗せます。出荷時には右下図の（1）の位置にピンをセットしていますので、標準的にはこの状態で柵板を設置して下さい。

柵板を低くしたいときは、右図に示す位置決めピンの突起部を指先でつまんでピンを抜き、（2）の位置にある穴にピンを差し換えた上で柵板を設置して下さい。

なお、柵板には裏表の区別があります。必ず、柵板に張り付けてあるシールで表面を確認して、表面を上にして設置して下さい。

注意！

- ★柵板の裏表に注意して下さい。
- ★柵位置を変更するときは、ピンを落とさないように十分気をつけて下さい。



はじめに

この説明書は、エンブレムポスト TYPE S のオプション仕様部について、個々の施工要領を述べたものです。まず最初に、基本となる標準仕様の施工方法を確認の上、本施工説明書をお読み下さい。

・「標準仕様部 施工説明書」

施工キットによる本体の設置方法（オプション）

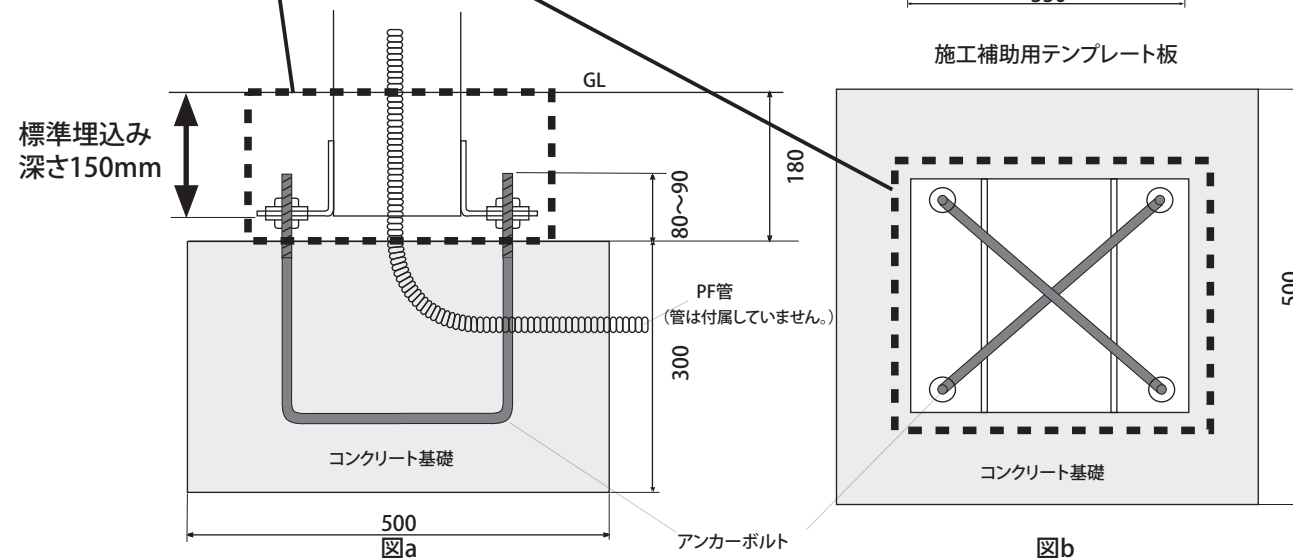
あらかじめ、「標準仕様部 施工説明書」に従って本体に同梱の L アングルをしっかりと固定して下さい。次に、下記の手順に従って施工します。

・「標準仕様部 施工説明書」

- 1) 下記の寸法を参考に、配筋を行った上でコンクリート基礎を打設して下さい。
- 2) 打設の際に、施工キットに付属のアンカーボルトとともに PF 管を埋め込んで下さい。ボルトは二組を図 b のように交差させて下さい。
- 3) ボルトの位置決めのために付属のテンプレートを使用します。コンクリートが硬化するまで付属のナットとワッシャでテンプレートを仮止めし、硬化したら取り外して下さい。テンプレートは長辺側がポストの正面です。
- 4) コンクリートが硬化した後、レベルや垂直を確認しながら、付属のボルトとナットとワッシャでポスト本体を固定して下さい。

お願い

下図の点線内は、ポストのリサイクルとリユースが可能なように、コンクリートを打設しないで下さい。

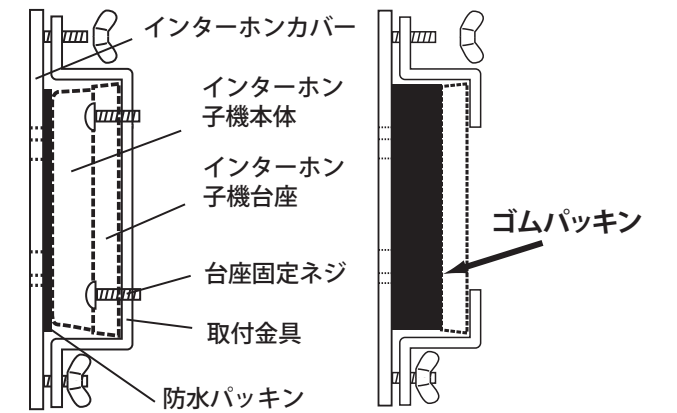


図b

インターホンカバーの取り付け（オプション）

インターホン子機は、ポストの内側に下記の手順で取り付けして下さい。

- 1) 取付金具に付属のネジ（M4 ビス）で子機台座と取付金具を固定します。
- 2) 子機台座に子機本体をはめ込みます。特殊ゴムパッキン付きの場合は、右図の位置にパッキンを取り付け、カバーと接する側の両面テープを剥がして下さい。
- 3) 取付金具をカバーの埋め込みボルトに合わせ蝶ナットで締め付けて下さい。



特殊ゴムパッキン付きの場合

オプション品の取り付けや配線工事については、それぞれの説明書をお読み下さい。

注意！

★蝶ナットは強く締め付け過ぎないで下さい。

明暗センサーの施工方法（オプション）

・オプション仕様による特別な配線工事などは不要です。標準仕様の施工説明書に従って配線工事を行って下さい。

・センサーの感度調整については別紙の「取扱い説明書」を御覧下さい。

・「標準仕様部 施工説明書」

・「取扱い説明書」

防犯センサーの施工方法（オプション）

・施工については、別紙の「防犯オプション施工説明書」をお読み下さい。

・取扱い方法については、別紙の「防犯オプション取扱説明書」をお読み下さい。

・「防犯オプション施工説明書」

・「防犯オプション取扱説明書」